

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

平成30年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

平成30年12月17日(月)発行 第 33 号 発行責任者:高橋 弘悦

大林素子さん講演会

「小さいころから、背が高いことがずっとコンプレックスでした。周りから、からかわれ、いじめられ、自殺を考えたことは何回もあります。誰も信じることができず、自分を評価できない…。もしも私がフツの身長だったら・・・」

12月8日、柳津町・三島町スポーツ講演会が本校

で開催され、スポーツ番組やバラエティー、舞台等で大活躍の、元オリンピック選手大林素子さんが講演してくださいました。現役時代を知る「中高生」はほとんどいませんが、「中高年」にとっては、全日本女子バレーボールのエースアタッカーのみならず、アイドル並みの容姿であこがれの的の人でもありました。

日本中の期待を一身に集め、非の打ち所が無いと思われた大林さん…。そんな大林さんから出たことばが冒頭の「コンプレックス」ということばでした。

アニメの「アタックNo. 1」を見てバレーボールを始めたのも、ほかに「生きる手段」がなかったから。自分を守るには、バレーに活路を見いだすしかないんだ、と思ったとのこと。どんな人にもコンプレックスはある。それを克服しようと前のめりになるか、引くかによって人生は大きく変わるものだと感じた次第です。

極めた人のことばは、やはりひとことひとことに重みがあり、大変考えさせられる講演会となりました。大林さんは、個人的に「1月あたりにまたお邪魔します！」とってお帰りになりました。楽しみにしています！



第32回 全国都道府県対抗中学バレーボール大会 選手授賞式

